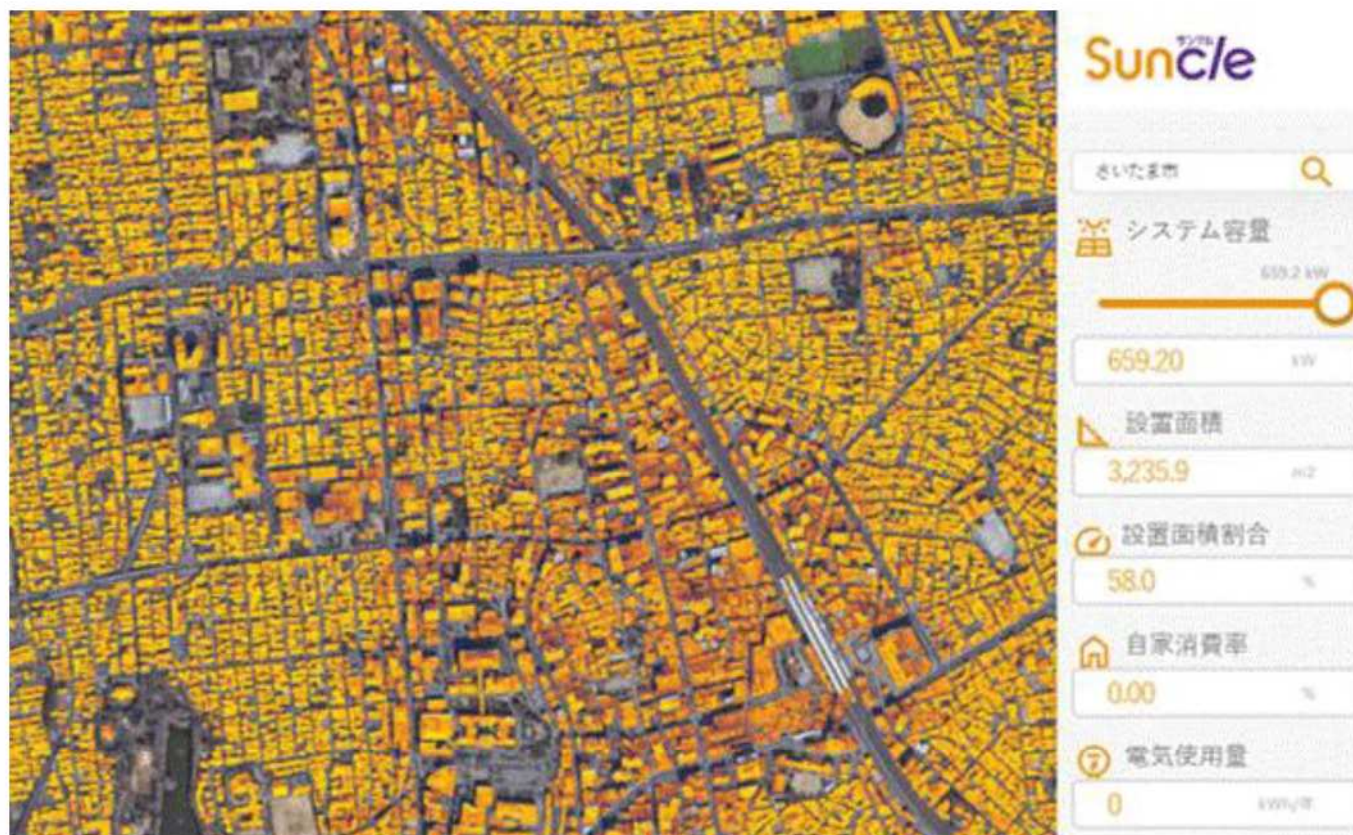


さいたま市ゼロカーボンシティ共創推進プラットフォーム
地球温暖化対策検討分科会 ご説明用

太陽光発電シミュレーションサービスサンクルのご紹介



テプコカスタマーサービス株式会社
2025年10月

サンクル
Suncle

<https://suncle.jp>

**1**

Googleマップと同じ使い方で
各建物のPV導入後の経済性
を試算できる

2

機械学習(AI)が屋根の向き/
サイズや影の影響等を考慮し、
年間日射量を可視化

3

国の数字を試算根拠に使用。
各自治体の補助金情報有*

*補助金情報は住宅用シミュレーションのみ対応。
Suncle for Businessは手入力です。

- Suncleはオンライン太陽光発電シミュレーションサービスです。
- 個人向けの住宅用、事業者向けの住宅用&事業所用の2種類のシミュレーションサービスがあります。

Suncle



個人向け
自宅PV導入検討ツール
試算無料
住宅用(10kW未満)対応

Suncle サンプル

<https://suncle.jp>



Suncle for Business



事業者さま向け
PV提案営業用ドアノックツール
サブスクリプションサービス
10kW未満 + 10kW以上対応

- Suncleはオンライン太陽光発電シミュレーションです。
- ユーザーは、住所、希望容量、電気代等を入力することにより、日射量他、経済性、CO2削減量などを一瞬でシミュレーションが可能です。
- 発電量の試算にはGoogle のSolar APIを活用しています。
- 設備費・工事費やCO2削減量等の係数は、経済産業省や環境省の数値を初期値として設定。ユーザーが自由に数値を変更することもできます。
- カバー範囲: <Suncle>人口カバー率約70%、<Suncle for Business> 日本全国99%。

発電量の試算方法

- 1 屋根のアウトライン・サイズ・傾斜を機械学習で認識
- 2 認識した屋根情報から設置可能な太陽光パネル数を予想
- 3 気象データを元に影を作り出す周囲の建物や季節ごとの木の葉の影を考慮し、年間日射量を計算
- 4 パネル数と日射量から発電量を試算

試算カバー範囲



青: Suncle for Business試算対応範囲
赤: C向けSuncleの試算対応範囲、
Suncle for Businessの日射量可視化対応範囲

Suncle for Business(有料版)でできること

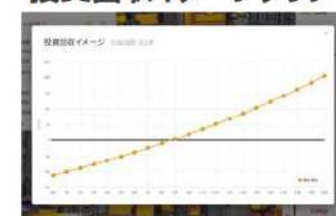
TEPCO

4

- アプリ等のダウンロード不要。Web環境があれば、カンタンに建物ごとの太陽光発電試算ができます
- 住所入力後、自動表示される初期値を調整するだけ。経済性、発電量やCO2削減量を瞬時に試算
- 建物ごとの日射量、発電量、パネル配置を可視化
- 投資回収グラフ表示、案件の保存、保存リストのCSVダウンロード、複数住所一括アップロードができます。また、オプションサービスを利用すると、御社ロゴ入りの提案書作成が可能になります



投資回収イメージグラフ



保存案件リスト



提案書作成機能 (オプション)

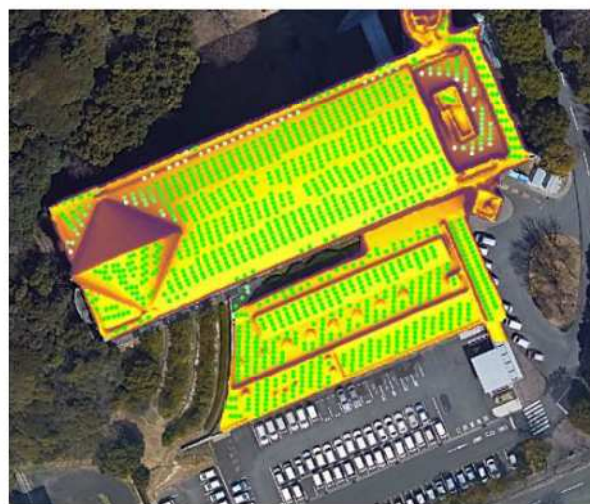


- 周りのビルや木、季節ごとの葉の陰の影響、屋根の傾斜、方角、サイズを機械学習で認識し、年間日射量を可視化。多い屋根は明るい「黄色」、少なくなるごとに「オレンジ」→「紫」で表示。
- 建物ごとに、パネル配置、各パネルの発電量を「○」の位置と色で可視化。発電量が多いパネルは明るい「緑」、少なくなるごとに「白」→「紫」で表示。
- お客様は、建物の日射量/発電量をビジュアルで確認し、PV導入を自分事化に。

日射量、発電量の可視化



屋根日射量（広域マップ）
前スライド日本地図「赤」エリア対応



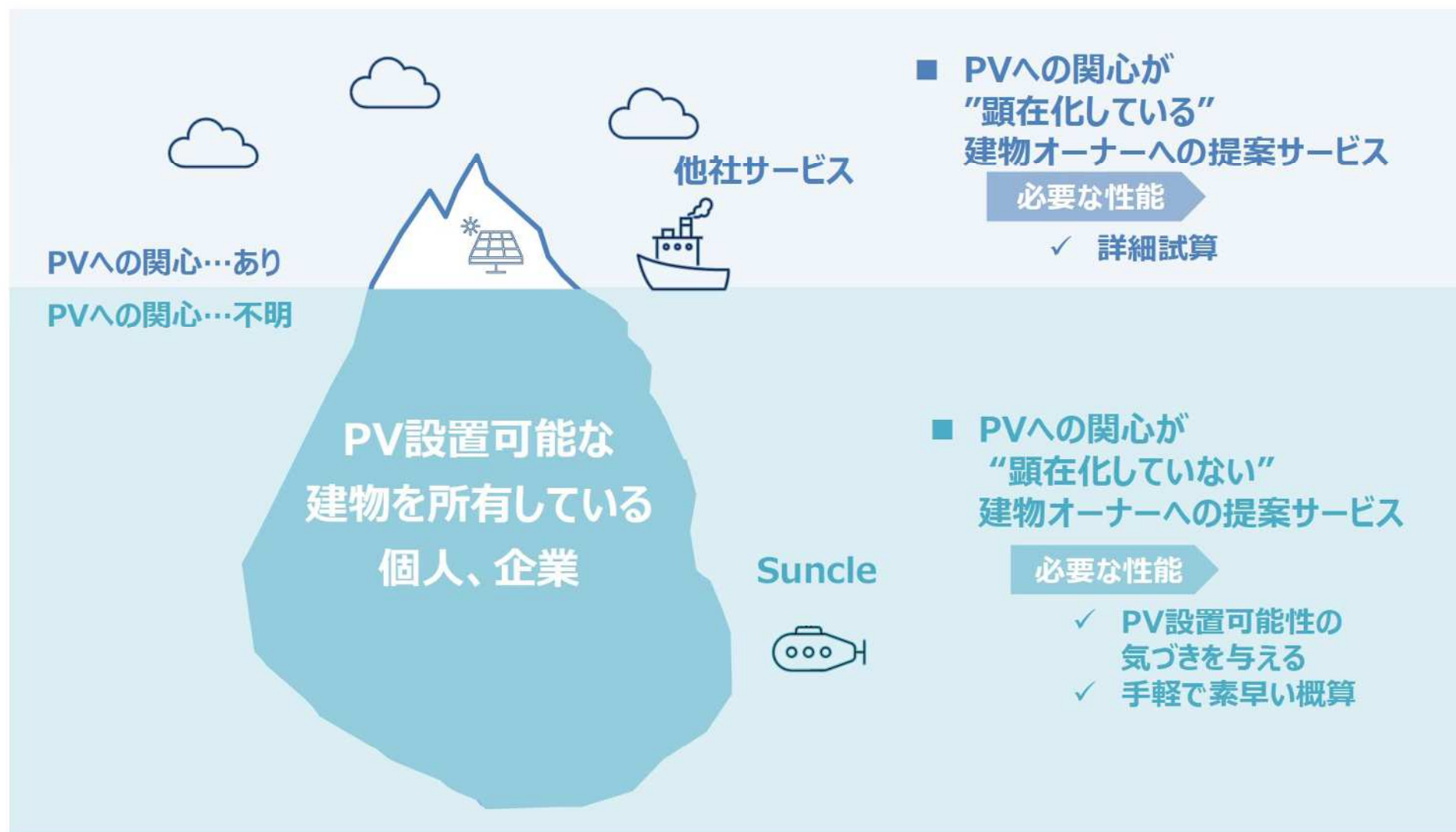
屋根日射量（建物）
パネル配置、発電量（建物）
前スライド日本地図「赤」エリア対応



パネル配置、発電量（建物）
前スライド日本地図「青」エリア

※ 建物画像のアングルが斜めの場合など、建物画像とパネルマークがズレて表示される場合があります。

- Suncleは、PVへの関心が顕在化していない「潜在」層へのアプローチや、PV導入の計画づくりに最適なサービスです





“ 瞬時に

日射量をビジュアルで確認

費用対効果を数字で示し

個別提案ができるので

営業先で興味をひきつけ話が膨らむ